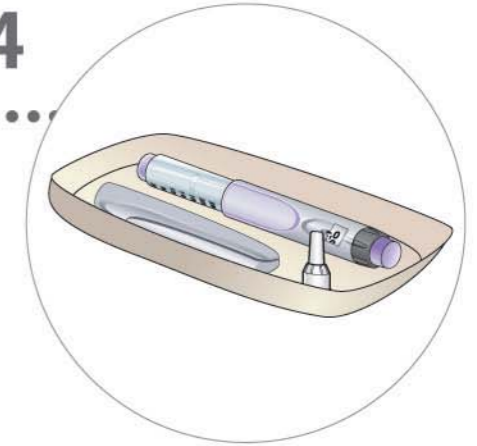


インスリン自己注射のポイント 4

**注入器には、
強い衝撃を
与えないようにしましょう**



監修：萬田記念病院 薬局長 中野玲子先生



2010年4月作成

サノフィ・アベンティス 糖尿病関連医療機器サポートダイヤル

操作方法を24時間365日サポート

オペチコール24

0120-49-7010
ヨクナレ糖

注入器には、強い衝撃を与えないようにしましょう

なぜ？ 注入器に強い衝撃が加わると・・・

- カートリッジにひび割れが生じたり、インスリンが漏れたりすることがある

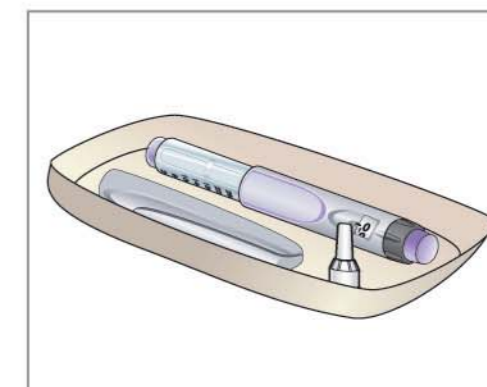


対処法 インスリンカートリッジのひび割れに気づいたら・・・ すぐに使用を中止して、新しい注入器に交換する

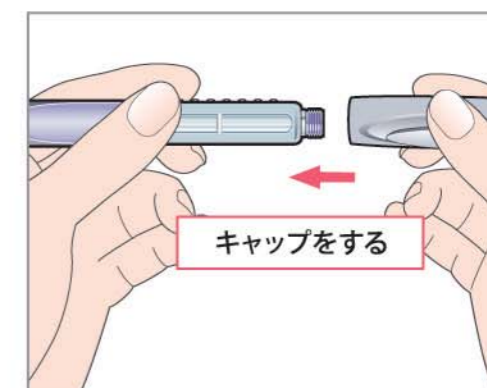
- 破損した注入器は、決して使わない

ポイント ひび割れなどの破損から注入器を守るためには 落とさない、ぶつけないなどの注意をすることが重要です

- ころがらないように置き方を工夫する



- 注射が終わったら必ずキャップをする



- ポーチなどに入れて保管する

